

## 例文を全て小説から引用する文法・語法集作成の試み

# An Attempt to Compile an English Grammar, Including Usage Notes, by Making Exclusive Use of Excerpts from Modern Novels

谷 さつき

### 1. 作成の動機

TOEIC用の問題集はどういうものを購入すればいいかと質問に来る学生には、受験勉強で使用した問題集が有用であると必ず説明する。しかし高校時代に毎週小テストのために開いていた問題集などもう手に取りたくないのか、結局新しい問題集を買っているのを見かける。

入試が終われば聞くこともなくなるこうした問題集の1つに、桐原書店の『Next Stage英文法・語法問題』がある。大学受験対策として進学校で広く採用されており、語彙・文法・語法など、問題はどれも全国の大学入試問題に基づいている。その内容はTOEICなどの英語の資格試験に充分対応できるものである。

#### 第1032問

I am quite familiar (①on ②to ③up ④with)  
this machine. (学習院大)

日本語訳：私はこの機械のことをとてもよく知っている。

覚えたくなる例文とは言い難い。気持ちを新たにして取り組むために、新しい問題集を買い求めるのもうなづける。

それでは覚えたくなる文章があればいいのではないか。こう考えたのがこの文法・語法集の作成を思い立った動機の1つであった。

いま1つの動機は、英語の小説を英語学習に利用できないかと考えたことである。小説には高校で学習するような表現が頻繁に現れる。そうした表現を含む文章を小説から取り出して整理しておく。そうすれば、ある表現の例文がほしいと英語の教員が感じたときに、すぐ探せて便利ではと考えた。例文探しは辞書、学習参考書、文法書などでもできる。しかし小説からの引用を利用することで、副次的な効用が期待できるのではないだろうか。

### 2. 試作品作成過程

#### 2. 1. テキスト選択

イギリスおよびアメリカの小説から表現を収集しようと考えているが、まずは手元にあったE. M. Forster作*A Room with a View*から拾い出すことにした。この作品に一通り目を通した後、George Orwell作*1984*にも目を通している。

#### 2. 2. 語句・文法項目の選定

現時点では桐原書店『Next Stage英文法・語法問題』が取り上げている語句・文法・語法をたたき台としている。ここから項目を加減しながら、後々項目を絞りこむ予定である。

### 2. 3. 表現の収集

上述の通り桐原書店『Next Stage英文法・語法問題』(以下Next Stage)を叩き台にしているので、テキストを読みながらNext Stageに出てくる表現を見つけては付箋で印をつけ、一読目を終了した。Next Stageでは扱われていなくても、使用頻度が高いと思われる表現、気になる表現があると、同様に付箋をつけておいた。

Next Stageに出ていているかどうかは記憶に頼っている部分が多く、これと思われるものに目星をつけては、Next Stageのインデックスページで確認するという作業を繰り返した。

記憶に頼るばかりではテキストに出てきているのに気づかない表現もある。そのためテキストを一度すべてPDFファイルにして、アクロバットリーダーの検索機能を使用して目指す語句を探す方法を取り入れることも考えている。

付箋をつけた部分をエクセルのシートに入力するため、再び初めに戻った。一読目に見逃した表現が大量に出てきたため、もう一度全文に目を通しながらの入力作業になった。入力項目は下記の通り。

- ・通し番号
- ・小説タイトル
- ・章
- ・ページ・行
- ・文章
- ・語句・文法・語法
- ・Next Stageの問題番号あるいは取り上げられているページ番号・セクション番号
- ・留意事項
- ・文の種別（地の文、会話部分、間接話法、描出話法、手紙、心理）
- ・性別（会話部分、間接話法、描出話法、手紙、心理の場合）
- ・話者（会話部分、間接話法、描出話法、心理の場合、また手紙の場合の書き手）

実際には聞き手に向かって発言したものでなくとも（例えば独り言）、引用符で囲まれていて発話

されたものであれば、便宜上「会話部分」に分類した。入力項目最後の「話者」は当初含めていなかったが、途中から入力することにした。その結果、ファイル全体を読み直したときに思わぬ発見をすることになった。詳細は「4. 試作品作成過程で気づいたこと」で述べる。

ターゲットの語句・文法・語法を含んだ一文のみ入力することもあれば、文脈がわかりやすいように長めに引用する場合もある。抜き出した文章中に複数の語句・文法・語法が含まれている場合、同じ文章を次のセルにコピーし、語句・文法・語法ごとに入力した（表1を参照）。

こうした作業の結果、通し番号で言えば816の文の固まりを入力した。前述の通りこの816の中に同一の文章が複数ある場合もある。816のうち579はNext Stageに該当問題・関連表現があることを確認済みである。579の中には複数回入力されている表現も多い。例えばNext Stage第410問「to + A's + 感情名詞 Aが…したことに」の例文は5つ入力されている（表2を参照）。何度も出てくる表現の中には途中で入力をやめたものもある。

もう一度読み返すとさらに入力できる文章が大量に出てくると思われる。複数の作家・作品から例文を取り上げたいと考えているので、ひとまず次の作品1984からの入力に移ることにした。

### 3. 具体例

以下ではこれまで入力した文章の中からいくつか紹介しながら、小説から例文を引用することの利点および注意事項について触れる。基本的に、初めにNext StageからNext Stageの問題番号、ターゲット表現、英文（4択など問題文の形ではなく、通常の形）、（ ）内にその日本語、そのあとA Room with a Viewからの引用をあげる。邦訳が出版されているので（北條文緒訳、『眺めのいい部屋』E. M. フォースター著作集2. 1993. みすず書房）、そこから当該箇所の訳を挙げておく。

## 【例1】

Next Stage 第1050問 be suitable for 「…に適している」

Some television programs are not suitable for viewing by children. (テレビ番組の中には子どもたちが見るようにふさわしくないものもある。)

Already at Rome he had hinted to her that they might be suitable for each other.

—*A Room with a View*, p.108

すでにローマで、二人はふさわしい伴侶かもしれない、彼は仄めかした。

——北條訳、p.136

*A Room with a View*からの例文を授業で用いる場合、場所の名称を換え、heやsheを自分やクラスメートの名前、有名人の名前などに置き換えるといった表現活動も可能であろう。授業で学習する場合でも独習の場合でも、自分の身に置き換えやすい文章、自分で使ってみたくなる文章、読むと思わず「自分ならこんなことしない」などと反応してしまう文章のほうが、ターゲット表現が記憶に残りやすいのではないか。

またこの例文を授業に取り入れると、このようなことを仄めかすのはどのような人物だろうか、自分がそんな仄めかしの行為を受けたらどう感じるかなど、話を広げやすい。ここから小説への興味を喚起できるかもしれない。

## 【例2】

Next Stage 第1142問 in any case 「とにかく／いずれにせよ」

Tell the truth in any case. (とにかく、真実を話しなさい。)

Next Stage 整理56 deny 2重目的語をとる動詞（例文なし）

Next Stage 第79問 仮定法過去完了

If I had had more time then, I could have checked my report again. (もしその時もっと

たくさんの時間があったならば、私はもう一度、私の報告書の内容を確認することができただろう。)

Next Stage 第545問 let A do 「Aに…させる／（本人の望み通り）Aに…させてやる」

I want you to let me know what time will be convenient for you. (あなたにとって何時が都合がよいのか私に知らせて欲しい。)

It's shocking enough to lose you in any case, but generally a man must deny himself joy, and I would have held back if your Cecil had been a different person. I would never have let myself go.

—*A Room with a View*, p.186

「(前略) どうあろうとあなたを失うのはショックです。でもふつう男は自分の幸福を諦めねばならない。だからあなたの相手が違う人間だったら、ぼくは黙って引き下がったと思う。けっしてこんなことを言わなかったと思う。(後略)」

——北條訳、p.258

上記の引用では、一連の流れの中にNext Stage の4項目が収まっている。授業であればこの引用の前後を含めてクラスで読むのもいい。緊迫した告白の場面なので、一つ意味がわかるごとに学習者自らが早く先に進みたいと感じることが期待できる。

小説の引用だと、指導する側がその小説を読んでいれば、当該表現を使用する文脈の説明が容易になる。この引用の場面で言えば、話者(George)は黙って引き下がってはいないからこそ、この台詞を仮定法過去完了で話しているのである。

## 【例3】

Next Stage 第114問 not to do不定詞を否定する語

I tried hard not to laugh. (私は笑わないよう懸命に努力した。)

Next Stage 第528問 pretend to do 「…するふりをする」

Don't pretend to like jazz. I know you really hate it. (ジャズが好きなふりをしないでください。本当はジャズを嫌っているのはわかっています。)

He held out his hand to pull her [Lucy] up. She pretended not to see it.

—*A Room with a View*, p.63

彼は彼女を立ち上がらせようと手を差しのべたが、ルーシーはそれに気づかぬふりをした。

——北條訳、p.64

Next Stage の 2 項目が *A Room with a View* からの引用の 2 つ目の文章中で使用されている。また下記の例では Next Stage の 3 項目が小説の一文中に現れる。

Next Stage 第107問 疑問詞 + to do

For the first time in his life, Mike didn't know what to do. (生まれて初めて、マイクは何をすべきかわからなかった。)

Next Stage 第301問 関係代名詞 what——節内で目的語、節全体も目的語

He spends what he earns on his son. (彼は、稼いだ分を自分の息子のために使う。)

Next Stage 第328問 nor

I can't speak French, nor can I read it. (私はフランス語を話せませんし、読むこともできません。)

Lucy did not know what to do, nor even what she wanted to do.

—*A Room with a View*, p.174

ルーシーはどうしたらよいのか、何をしたいのかさえわからなかった。

——北條訳、pp.239-240

このように、実際には複数の事項が一文中に複合的に現れる場合が多い。小説からの引用を一つの語句・文法・語法事項の例文として覚えるだけでなく、他の項目の復習に利用することもできる。ただしどの項目も初出の場合には、項目ごとの例文で意味と使用方法を確認してから上例のような文章に戻ってくる必要があるだろう。

#### 4. 試作品作成過程で気づいたこと

当初、語句・文法・語法 1 つにつき例文を 1 つ、それも思わず覚えたくなるような、すぐに使ってみたくなるような例文を探そうと考えていた。最後に一番いいものを選べばいいので、とりあえず目に付いたものを、表現が重複するのを承知で入力していった。1 冊分入力したあと並べ替え機能を用いた結果、いろいろと興味深い使い方ができることに気がついた。以下にそのいくつかを挙げる。

##### 4. 1. スタンダードな用途

入力データのもっともシンプルな用途は、データ全体を「語句・文法・語法」の列でアルファベット順に並べ替えて、アルファベットを手がかりに重要語句を含んだ例文を探すことである（表 3）。

データ全体を Next Stage の問題番号で並べ替えると、文法・語法のまとまりごとに例文を確認できる。表 4 は「be + 形容詞 + 前置詞」の例である。先述の通り Next Stage はたたき台であるが、最終的に表現を絞り込む際にも、文法・語法項目ごとにまとめて数字をつけることを考えている。

##### 4. 2. 表現のバリエーション

並べ替え機能を用いると、表現のバリエーションを見つけやすい。定型表現の例文を学ぶと同時に定型表現以外の例文も確認できる。

表 5 をご参照いただきたい。neither A nor B を含んだ文章が 5 つあるが、うち 2 つから neither A nor B nor C のように、nor の繰り返しを確認できる。下記に neither A nor B を含む

文章とneither A nor B nor Cを含む文章をそれぞれ1つずつ挙げておく。

【neither A nor Bの例】

Neither the Ages of Faith nor the Age of Doubt had touched him; he was Phaethon in Tuscany driving a cab.

—*A Room with a View*, p.79

信仰の時代も懷疑の時代も彼を変えてはいない。彼はトスカナで馬車を驅るフェアトンだった。

—北條訳、p.90

【neither A nor B nor Cの例】

... Miss Bartlett who had really been neither pliable nor humble nor inconsistent.

—*A Room with a View*, p.99

(前略) 実際には柔軟でも謙虚でも無定見でもないミス・バートレットが。

—北條訳、p.121

また表6では、Next Stage 第235問プラスthink it + 形容詞 + to do 「…するのは～だと思う」の定型表現以外の動詞を用いた例を確認できる。こちらも定型表現の動詞thinkの例と定型表現以外の動詞deemを用いた例を下記に挙げる。

【think it + 形容詞 + to do】

Lucy could ring for the maid if she liked, but Mrs Vyse thought it kind to go herself. She found the girl sitting upright with her hand on her cheek.

—*A Room with a View*, p.142

ルーシーはベルを鳴らしてメイドを呼べるはずだったが、ヴァイス夫人は自分で行ってやるのが親切だと考えた。若い娘は片手を頬に当てて、ベッドに起き上がっていた。

——北條訳、p.189

【think it + 形容詞 + to do thinkの位置にdeem】

Ever since that last evening at Florence she had deemed it unwise to reveal her soul.

—*A Room with a View*, p.213

フィレンツェでの最後の夜以来彼女は、魂をさらけ出すのは愚かなこと、と思うようになっていた。

——北條訳、p.301

最後に表7をご覧いただきたい。表7はprefer A to Bおよびそのバリエーションを1つにまとめたものである。表7からの例文を下記に挙げる。

【prefer A to B】

Cecil, who naturally preferred congratulations to apologies, drew down his mouth at the corners.

—*A Room with a View*, p.112

謝罪よりも祝いの言葉を望んでいたセシルは口をへの字に曲げた。

——北條訳、p.143

【バリエーション prefer A rather than B】  
バリエーション1

He preferred to talk to Lucy, whose playing he remembered, rather than to Miss Bartlett, who probably remembered his sermons.

—*A Room with a View*, p.27

彼は自分の説教を覚えていてくれたにちがいないミス・バートレットよりも、ルーシーを相手に話したがった。彼はルーシーのピアノの演奏を記憶していた。

——北條訳、p.8

### バリエーション 2

Girls like Lucy were charming to look at, but Mr Beebe was, from rather profound reasons, somewhat chilly in his attitude towards the other sex, and preferred to be interested rather than enthralled.

—*A Room with a View*, pp.53-54

ルーシーのような娘は見た目には魅力的だったが、ビーブ牧師はやや深遠な理由から、女性にたいしてどちらかと言えば心の中では冷ややかで、虜になるよりも面白く眺めるのを好んだ。

——北條訳、p.50

『現代英米語用法事典』(研究社、1995) のpreferの項目に、「to不定詞で表された事柄を比較するときはtoの連続が耳ざわりとなる：? I prefer to walk to to drive. (私は自動車で行くより歩くほうがよい)。このような場合にはprefer A rather than Bの表現が用いられる」とある。『ジーニアス英和大辞典』(大修館書店、2001) でも「前置詞toの目的語には(to) 不定詞を使えないと、代わりにrather thanを用いる」と説明されている。バリエーション1でrather thanに続くのはto不定詞ではなく前置詞のtoだが、to不定詞の場合と同様にtoの連続を避けた例と考えられる。

また『現代英米語用法事典』には先ほどの説明のあとに、rather thanの後のto不定詞のtoが省略される場合があることも記されている。バリエーション2はto beが省略された形である。

並べ替え機能を用いることで、このようなバリエーションの確認が容易になる。

### 4. 3. 話し方にみる登場人物の特徴や立場

Next Stageの問題番号で並べ替えると、第1241問why not doの話者が小説の主人公Lucyの母親であるMrs Honeychurchばかりであることに気づいた。3回のうち3回とも自分の子供に向かって話している。

第56問had better do（入力5回）と第57問had better not do（入力2回）の話者はLucyとMiss Bartlettであった。小説の中でMrs HoneychurchがLucyに向かって、Lucyは従姉のMiss Bartlettと似ていると言う。そんなことはないとLucyは否定するが、実はMrs Honeychurchの言うとおり2人は似ていることが言葉の選び方にも表れているのかもしれない。

入力の際、Next Stageをたたき台にしながらも、気になる表現や興味深い表現を入力していくが、そのうちの1つ、間投詞のbotherは4回のうち4回すべてLucyの発言であった。Lucyの口癖とも解釈できるし、Lucyと同等の身分である当時の若者がよく口にした表現とも考えられる。Lucyの弟Freddyはbotherを間投詞としてではなく名詞として使用している。

先に述べたとおり、何度も出てくる表現には途中で入力をやめたものもある。そのため上記のような解釈をするには登場人物の発言を全て入力する必要が出てくるが、このような話者情報を利用すると目的を絞った応用が可能である。例えば依頼や命令の表現が出た時に、誰が誰に向かって発言したのか入力する。並べ替えることで、丁寧さ(politeness)のレベルがわかりやすくなるかもしれない。同様の表現を実際にどういう場面でどのような相手に向かって使用できるか見極める指針になる。試みに「留意事項」で並べ替えた「命令」の部分を表8として挙げる。ここでは話者が聞き手になんらかの行為を促す表現を広く「命令」として捉えている。

### 5. 結びに代えて

コーパスを用いた言語研究が盛んな現在、小説を隅々読み、文章をわざわざ手入力する手法は非効率と思われるかもしれない。文法・語法項目を絞り込んで、その項目を含んだ表現を探し出したいだけならば、確かにここまでする必要はないであろう。

しかし自分で読みながら入力していると、探そくとしていなかつた表現や興味深い語法が見つか

る。文法・語法集に含めるかどうかは別として、その寄り道が楽しいのである。

まだ1冊しか入力していないので、さらに本を選んで入力する。アメリカ英語とイギリス英語の比較も考えているので、アメリカとイギリス両方の作家の作品から入力することが求められよう。複数の作家から入力するために短編集の利用も考えている。

後々語句・文法・語法を絞り込む予定だが、前述の通りデータを様々に応用することが可能なので、しばらくは気になるものの入力も続けていく。

George Orwell作1984からの文章は入力を始めたばかりだが、早速便利な表現が出てきた。Next Stage 第377問 as[so] far as、第378問 as [so] long asがちょうど続いている。Next Stageではこの2つの表現を「日本語では区別がつかない場合が多いので、表わす内容が『範囲・制限』なのか『時・条件』なのかを確実にとらえること」と注意を喚起している。この例文を紹介して本報告を終えることとする。

Next Stage 第377問 as[so] far as 「範囲・制限」

As far as I know, all wild animals keep themselves clean.

私の知る限り、すべての野生動物はいつも体をきれいにしています。

Next Stage 第378問 as[so] long as 「時・条件」

You can borrow my car as long as you fill up the gas tank when you're finished.

使い終わったときにガソリンタンクを満タンしてくれさえすれば、私の車を借りてもいいですよ。

By sitting in the alcove, and keeping well back, Winston was able to remain outside the range of the telescreen, so far as sight went. He could be heard, of course, but so long as he stayed in his

present position he could not be seen.

—1984, pp.5-6

壁の入り込みに腰をおろして充分に身を引いていれば、 Winston はテレスクリーンの視界外に留まることができた。もちろん自分の声はキャッチされるが、しかし現在の位置を動かない限り、テレスクリーンによって姿を捕捉される心配はないのだ。

——新庄訳、p.12

テキスト ([ ]は本稿で用いた略記)

Forster, E. M., *A Room with a View*. Penguin Books, 1955. First published 1908. (北條文緒訳、『眺めのいい部屋』E. M. フォースター著作集2. みずず書房、1993) [*A Room with a View*]

Orwell, George, 1984. Signet Classic, 1990. First published 1949. (新庄哲夫訳、『1984年』早川書房、1972)

瓜生豊、篠田重晃編、『Next Stage英文法・語法問題』第2版、桐原書店、2004. [Next Stage]

#### 事 典

『現代英米語用法事典』研究社、1995.

『ジーニアス英和大辞典』大修館書店、2001.

#### 引用文献

瓜生豊、篠田重晃編 (2004), 『Next Stage英文法・語法問題』第2版、桐原書店.

通し番号	小説タイトル	章	ページ、行	章	語句・文法・語法	Next Stage の問題番号	留意事項	文の区別	性別	話者
138	A Room with a View	4	61, 13	Venous, being a pity, spoiled the picture, otherwise so charming, and Miss Bartlett had persuaded her to do without it. (A pity in art of course signified the nude.)	persuade O to do	554		地		
139		4	61, 13	Venous, being a pity, spoiled the picture, otherwise so charming, and Miss Bartlett had persuaded her to do without it. (A pity in art of course signified the nude.)	do without O	815	[同一の文]	地		
140		4	61, 13	Venous, being a pity, spoiled the picture, otherwise so charming, and Miss Bartlett had persuaded her to do without it. (A pity in art of course signified the nude.)	otherwise	整80	[そのほかの点では]	地		
141		4	61, 23	She was conscious of her discontent; it was new to her to be conscious of it.	be conscious of	1048		地		
142		4	61, 24	'The world,' she thought, 'is certainly full of beautiful things, if only I could come across them.'	if only	378	[同一の文]	心理	女	Lucy
143		4	61, 24	'The world,' she thought, 'is certainly full of beautiful things, if only I could come across them.'	come across	868		心理	女	Lucy
144		4	61, 26	It was not surprising that Mrs Honeychurch disapproved of music, declaring that it always left her daughter peevish, unpractical and touchy.	disapprove of	797		地		

表2 Next Stageの問題番号で並べ替え

通し番号	小説タイトル	章	ページ、行	章	語句・文法・語法	Next Stageの問題番号	留意事項	文の区別	性別	話者
155	A Room with a View	4	63, 24	She stopped with her hand on her heart.	with O 前置詞句	403		地		
250		6	79, 15	Phaethon at once slipped the left rein over her head, thus enabling himself to drive with his arm round her waist.	with O 前置詞句	403		地		
728		18	203, 31	'It is of the highest importance that there should be no gossip in Summer Street. It would be death to gossip about Mr Vyse's dismissal at the present moment.'	of+抽象名詞	404	間に形容詞	会話	女	Miss Bartlett
742		18	206, 7	'But my feelings are of no importance.	of+抽象名詞	404	間に否定辞	会話	女	Miss Bartlett
468		9	125, 31	To her surprise, he seemed annoyed.	to+O's+感情名詞	410	surprise	地		
505		11	139, 25	Puncturing her tyre near Summer Street, and it being mended while she sat very woe-bone in that pretty churchyard, she saw, to her astonishment, a door open opposite and the younger Emerson man come out.	to+O's+感情名詞	410	astonishment	手紙	女	Miss Bartlett
716		18	202, 1	He saw, to his surprise, that she was apparently serious.	to+O's+感情名詞	410	surprise	地		
724		18	203, 11	He hustled them so quickly that he forgot his hat. When he returned for it he heard, to his relief and surprise, the tinkling of a Mozart sonata.	to+O's+感情名詞	410	relief	地		
737		18	205, 20	'I can't see the point of it myself.' To his astonishment, she replied: 'There I cannot agree with you. In it I spy Lucy's salvation.'	to+O's+感情名詞	410	astonishment	地		

表3 「語句・文法・語法」項目でアルファベット順に並べ替えた場合

通し番号	小説タイトル	章	ページ、行	章	語句・文法・語法	留意事項	Next Stage ○問題番号	文の区別	性別	話者
74	A Room with a View	2	43, 22	There was a hint of the teacher about him.	a hint of			地		
18		1	29, 3	He no more thought of putting you under an obligation than he thought of being polite.	A is no more B than C is D	一般動詞で	196	会話	男	Mr Beebe
180		5	67, 25	Charlotte declined for herself; she had been there in the rain the previous afternoon. But she thought it an admirable idea for Lucy, who hated shopping, changing money, fetching letters, and other irksome duties - all of which Miss Bartlett must accomplish this morning, and could easily accomplish alone.	accomplish	859		Miss Bartlett	女	
549		13	154, 10	'Because otherwise' - she pulled out her bonnet-pins with gathering displeasure - 'because otherwise I cannot account for him.'	account for	867		会話	女	Mrs Honeychurch
507		11	139, 31	Dear Lucy, I am much worried, and I advise you to make a clean breast of his past behaviour to your mother, Freddy and Mr Vyse, who will forbid him to enter the house, etc.	advise O to do	553		手紙	女	Miss Bartlett
435		9	116, 25	But Cecil, since his engagement, had taken to affect a cosmopolitan naughtiness which he was far from possessing.	affect			地		

表4 be + 形容詞 + 前置詞 の例

通し番号	小説タイトル	章	ページ、行	章	語句・文法・語法	留意事項	文の区別	性別	話者
474	A Room with a View	9	126, 16	Well, a good deal of water comes down after heavy rains, and can't get away at once, and the pool becomes quite large and beautiful. Then Freddy used to bathe there. He is very fond of it.'		1027		会話	女 Lucy
82		2	46, 30	What more is one to give him? And think how he has been brought up - free from all the superstition and ignorance that lead men to hate one another in the name of God.	(be) free from	1030		会話	男 Mr Emerson
295		6	85, 31	In the audible whisper that was now so familiar to Lucy they began to discuss, not Alessio Baldovinetti, but the drive.	be familiar to	1031		地	
223		5	73, 30	She had been a little frightened, both by Miss Lavish and by Mr Eager, she knew not why.	be frightened of	1044	ofでなくby	地	
285		6	84, 18	And if I were superstitious I'd be frightened of the girl, too.	be frightened of	1044		会話	男 Mr Emerson
331		7	96, 4	I have been frightened of him. But now I am not one little bit.'	be frightened of	1044		会話	女 Lucy
669		16	188, 16	But, once in the open air, she paused. Some emotion - pity, terror, love, but the emotion was strong - seized her, and she was aware of autumn.	be aware of	1045		地	
160		4	65, 12	'I was never so much ashamed of myself in my life; I cannot think what came over me.'	be ashamed of	1047		会話	女 Lucy
141		4	61, 23	She was conscious of her discontent; it was new to her to be conscious of it.	be conscious of	1048		地	

表5 neither A nor B の例

通し番号	小説タイトル	章	ページ、行	文	章	語句・文法・語法	Next Stage の問題番号	留意事項	文の区別	性別	話者
357	A Room with a View	7	99, 34	Miss Bartlett who had really been neither pliable nor humble nor inconsistent.		neither A nor B	336	繰り返し	地		
459		9	124, 28	Freddy was neither clever nor subtle nor beautiful, and what prevented Cecil from saying, any minute, 'It would be wrong not to loathe Freddy'?		neither A nor B	336	繰り返し	描出	女	Lucy
244		6	79, 4	Neither the Ages of Faith nor the Age of Doubt had touched him; he was Phaethon in Tuscany driving a cab.		neither A nor B	336		地		
355		7	99, 29	At present she neither acquitted nor condemned him; she did not pass judgment. At the moment when she was about to judge him her cousin's voice had intervened, and, ever since, it was Miss Bartlett who had dominated;		neither A nor B	336		地		
756		18	208, 29	Mr Beebe, who loved the art of the past, was reminded of a favourite theme, the <i>Santa Conversazione</i> , in which people who care for one another are painted chatting together about noble things - a theme neither sensual nor sensational, and therefore ignored by the art of today.		neither A nor B	336		地		

表6 think it + 形容詞 + to do の例

通し番号	小説タイトル	章	ページ、行	章	語句・文法・語法	Next Stage の問題番号	留意事項	文の区別	性別	話者
773	A Room with a View	19	213, 1	Ever since that last evening at Florence she had deemed it unwise to reveal her soul.	think it 形容詞 to do	235+	deem	地		
525		11	142, 23	Lucy could ring for the maid if she liked, but Mrs Vyse thought it kind to go herself. She found the girl sitting upright with her hand on her cheek.	think it 形容詞 to do	235+		地		
762		19	211, 20	'We think it so good of Mr Vyse to spare you,' Miss Catharine continued.	think it 形容詞 to do	235+		会話	女	Miss Catharine Alan
791		19	219, 18	He will live; but he will not think it worth while to live. He will never think anything worth while.	think it 形容詞 to do	235+		会話	男	Mr Emerson

表7 prefer A to B, prefer A rather than B

通し番号	小説タイトル	章	ページ、行	文	章	語句・文法・語法	Next Stage の問題番号	留意事項	文の区別	性別	話者
107	A Room with a View	3	53, 37	Girls like Lucy were charming to look at, but Mr Beebe was, from rather profound reasons, somewhat chilly in his attitude towards the other sex, and preferred to be interested rather than enthralled.			208	to の代わりに rather than : 2つ目の to be 省略			
6		1	27, 3	He preferred to talk to Lucy, whose playing he remembered, rather than to Miss Bartlett, who probably remembered his sermons.			208	to の代わりに rather than : to不定詞ではなく前置詞のto			
416		8	112, 32	Cecil, who naturally preferred congratulations to apologies, drew down his mouth at the corners.			208			地	

表8 命令表現

通し番号	小説タイトル	章	ページ、行	章	語句・文法・語法	留意事項	Next Stage の問題番号	文の区別	性別	話者
194	A Room with a View	5	69, 2	Now, you are to tell me absolutely everything that you saw from the beginning.'	be to do		131+	命令	会話	Miss Lavish
300		6	86, 22	Miss Lucy, you are to go. We wish to converse on high topics unsuited for your ear.'	be to do		131+	命令	会話	Miss Lavish
74		2	43, 19	'I am not touchy, I hope. It is the Giottos that I want to see, if you will kindly tell me which they are.'			52	命令、依頼	会話	女 Lucy
791		19	215, 29	'Can't we have the hood down?' she demanded, and her mother, with sudden tenderness, said: 'Very well, old lady, stop the horse.'	Can't			命令、依頼	会話	女 Lucy
676		16	188, 25	'Hullo, Lucy! There's still light enough for another set, if you two'll hurry.'		if you will	52	命令、依頼	会話	男 Freddy
531		12	143, 10	'Suppose we go and hinder those new people opposite for a little.'	Suppose			命令、提案	会話	Mr Beebe
587		14	166, 24	'Suppose we don't talk about this silly Italian business any more. We want you to have a nice restful visit at Windy Corner, with no worrying.'	Suppose			命令、提案	会話	女 Lucy
193		5	69, 1	'Aha! Miss Honeychurch, come you here! I am in luck.	I 命令形			命令、動詞 + you	会話	女 Miss Lavish